

別紙 1

『非小細胞肺癌治療におけるニボルマブによる甲状腺機能異常の予測因子の検討』に関する患者様、ご家族の皆様方へ

当院では、『非小細胞肺癌治療におけるニボルマブによる甲状腺機能異常の予測因子の検討』という調査、研究を行っています。

<調査の対象となる患者さま>

2015年12月から2016年5月までに当院にて切除不能の進行・再発の非小細胞肺癌の二次治療以降でニボルマブが投与された患者様を対象とします。

<調査方法>

患者様のカルテの記録を参照いたします。

<患者さまのプライバシーに関して>

プライバシー・個人情報は厳重に守られます。お名前、生年月日など患者さまを特定できる情報が外に出ることは決してありません。

*この臨床研究に関してご不明な点がある場合、もしくは研究にカルテ情報を利用することにご了解いただけない場合は以下に示す本調査の研究代表者までお問い合わせ下さい。尚、その場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180

国立病院機構近畿中央胸部疾患センター

内科 前倉 俊也

TEL: 072-252-3021, FAX: 072-251-2153

なおこの調査は病院外の専門家の方を含んだ近畿中央胸部疾患センター臨床試験審査委員会(IRB)における厳重な審査・承認をうけて実施しています。

(当院ホームページに掲載)